

審議会議事要旨【要点】

会議名	日の出町総合計画等審議会（第4回）	
開催日時	令和7年10月20（月） 午後2時～午後3時	
開催場所	役場3階 第1・2会議室	
次 第	1 開 会 2 会長挨拶 3 議 題 （1） 基本構想・基本計画の取りまとめについて 資料1、追加資料1・2 （2） パブリックコメントについて 追加資料3 （3） 今後のスケジュールについて 追加資料4 4 閉 会	
配布資料	資料1 第六次日の出町長期総合計画（前期基本計画）案 追加資料1 総合計画等審議会委員からの意見に対する回答 追加資料2 資料1修正箇所 追加資料3 日の出町長期総合計画策定に伴うパブリックコメント手続要綱 追加資料4 日の出町第六次長期総合計画策定スケジュール（修正版）	
出席者	委員	神田芳男（会長）、原田輝和（副会長）、濱松裕子、野口隆昭、伊藤雅夫、宮城政代、神田節子、宮林佳子、野口純子、馬場由美子、堀江雅明、萬代孝司、豊島康雄、込山英俊、浦明子、羽生英昭、原嶋智恵子、中居久良（敬称略） 【WEB出席】 服藤伸二、五十嵐歩（敬称略）
	事務局	副町長、企画財政課長、企画係職員
議事要旨		
<p>（1） 基本構想・基本計画の取りまとめについて</p> <p>事務局より資料1及び追加資料1・2に基づき説明を行った。</p> <p>【質疑・意見】</p> <p>委員：資料編で示すアンケート調査の結果は、計画の前半に示してはいかがか。計画の構成・流れとして、現状があり、住民が何を望んでいるのかわからないと次のステップに進めない。</p> <p>事務局：アンケート調査の結果は、計画のどこかで示すものではあるが、内部で検討した結果、資料編で示すこととしていた。現行計画までは計画の前半で示していることもある。いただいたご意見は、検討する。</p> <p>委員：資料72ページにある成果指標「各施策の目標値の達成率」の目標値は、75%</p>		

である。なぜ 100%を目指さないのか。また、同じページの「主な取組み」で示す「公共施設の適正化」については、成果指標を設定しないのか、しない理由をご教示いただきたい。次に、資料 52 ページにある「『自然環境の保全と公園の整備』に係る満足度」の目標値を 25%に上方修正いただいたが、依然として低い認識である。目標値を上げにくい理由はあるのか。

事務局：「各施策の目標値の達成率」は、これまでの実績を踏まえ 75%としている。「公共施設の適正化」の指標は、公共施設の総合管理計画、長期保全計画といった個別計画で進捗を測る。「『自然環境の保全と公園の整備』に係る満足度」は、担当課と実現可能性を担保する値を導出した。

会長：採決を実施する。本件について、本案のとおり進めてよろしいか。

委員一同：異議なし。

会長：「異議なし。」のため、本件は本案のとおり進めることとする。

(2) パブリックコメントについて

事務局より追加資料 3 に基づき説明を行った。

【質疑・意見】

委員：従来のやり方と異なるのか。長期総合計画の役割に「ともに協力して進める」とあるが、パブリックコメントの存在を把握していないことがあり、量も多く、回答もしにくい状況にあると思う。「ともに」を実現するために、例えば説明会を開催し、意見を集約するなどの考えはあるか。

事務局：パブリックコメントは、従来どおりの実施方法を予定している。住民の意見を聞いた上で、総合計画をともに進めることについては、計画策定においてワークショップを開催し、世代ごとに町民アンケートを実施するなどして対応している。

(3) 今後のスケジュールについて

事務局より追加資料 4 に基づき説明を行った。

【質疑・意見】

特になし。